

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	215	学校名	仙台市立六郷中学校	校長名	高橋 一誠
------	-----	-----	-----------	-----	-------

- 1 取組のタイトル、テーマ
「地域のために 六郷中生の取組」



2 取組の紹介

① ボランティア活動

今年度から六郷中学校は、全校生徒が様々なボランティア活動を推進することに力を入れています。いくつか紹介していきたいと思います。

○ 校地内の草取りボランティア

普段、授業や部活動で使用している校庭は令和5年度に整備され、とてもきれいになりました。しかし、1年が過ぎるとあちらこちらに雑草がはえるようになりました。そこで、夏休み中に、お世話になった校庭に6つの部の部員が集まり、一斉に草取りを行いました。暑い最中でしたが、多くの生徒のおかげでとてもきれいになりました。この活動がきっかけとなり、六郷中生のボランティア精神が芽生えてきました。

○ 町内会の清掃ボランティア

六郷中学校地区の町内会長の方から、清掃活動を手伝ってほしいかという依頼が秋頃に入ってきました。夏休み明けから、六郷中学校では本格的にボランティア活動を取り組んでおり、その話を聞いて町内会長の方が声を掛けてくださいました。12月1日(日)に 飯田八幡神社で町内会の方々と5名の生徒が神社の落葉拾いやその周辺の清掃活動を行いました。町内会の方々に大変喜んでいただき、地域とのつながりが生まれ、地域のために取り組むことができました。

② 残食ゼロ運動

六郷中学校の給食は、市内でも珍しい自校給食です。とても美味しくいつも温かい給食を食べることが六郷中生の自慢です。しかし、気候やメニューによっては、残食が多いときもあります。そこで、給食委委員が「残食ゼロ運動」を行いました。活動としては配膳の仕方や地域の食材を使っていることなどを積極的に行いました。また、栄養士の方も残食がないよう栄養のバランスを考えながら献立を作ってくださいました。世界的にも「フードロス」が叫ばれている今日、これからも六郷中も残食ゼロを目指していきたいです。

3 取組の成果 (児童生徒の変容)

今年度の取組によって、ボランティアに対する生徒の意識が大きく変わってきました。これ以外のボランティアに参加する生徒も徐々に多くなり、地域への貢献が広がっていきました。ゴミ拾いや除草作業など大変な活動でしたが、地域の方々から感謝の言葉をいただいたり、顔を覚えていただいたりすることで繋がりも増えてきたことで生徒の表情が自信に満ち溢れてくるようになりました。

また、残食ゼロ運動により、食材を育てている方々や調理してくださる方々のことを考えることで環境についても考えたり、地域の食材や産業についても学んだりすることができました。

今年度は、これまでとは違った取組から、環境や地域について自然に学ぶ生徒がたくさんいました。これからもエコを考え、地域に貢献できる生徒になっていくことが期待されます。